

エンジンの分解をしたのが夏休み前でしたので、作業の順番や内容を忘れてしまっていました。こういうときのためにサービスマニュアルというものがあります。普通の人には目にすることはありませんが、分解や組み立ての方法が細かく書いてあります。ただ、工具の名称や使い方といった基本を理解していることが前提です。



サービスマニュアルで作業の流れや必要な工具を確認。



重要なボルトは締付力の指示があるので、専用工具を使用。

オイルや交換が必要な部品は、協力企業様から購入させてもらっています。必要な部品は、パーツリストと呼ばれる冊子から型番を調べ、それをお伝えします。企業様から安価に作業ができるよう、アドバイスしていただくこともあります。



オイルを塗って組付け、と指示されている所もあります。

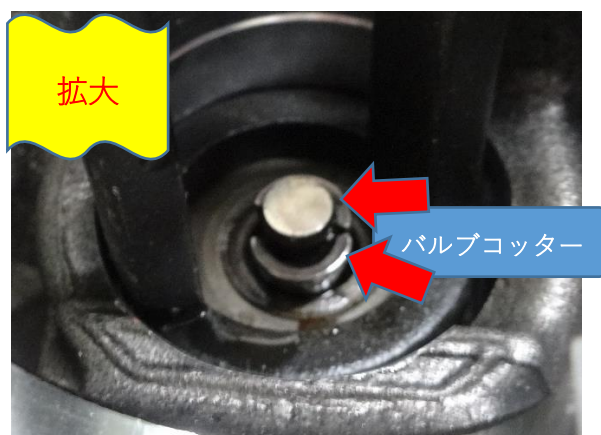


エンジンの内部側からバルブを差し込みます。

吸気側4個のバルブを組付け終えたとき、**大問題発覚！！**実は吸気側と排気側のバルブの大きさ（直径）が異なるのですが、K君がそのことを忘れて組んでしまい、作業は振り出しに。それでも慣れてきたので、今までの半分の時間で組み付けることができました。



専用工具でバルブのスプリングを縮めます。



スプリングが外れないように、部品で固定